

# VCT自動試験装置

計器用変成器の試験を行う装置です。

この装置は、計器用変成器並びに計器用変圧器、変流器の誤差試験を比較試験法にて能率よく行える装置です。



形式 SEK-5009

## 特徴

- ・この装置は、計測部(比較試験装置、電子負担装置含む)、出力制御部、電流出力部、電圧出力部およびパソコンにより構成され被試験器の種類を入力することで自動的に試験条件、出力調整、自動測定並びに試験データの出力が行える機能を有します。
- ・計測部、出力制御部、電流出力部、電圧出力部には非常停止釦を有し、緊急の試験停止が必要な場合に本釦を押すことにより試験電源を遮断すると共に自動調整時には出力調整を「0」まで下げます。
- ・試験箇所の危険区域に人が侵入した場合(危険区域ドアロック)、試験電源を遮断する電源インターロック回路を装備しています。

## 仕様

試験対象変成器	計器用変成器
電圧出力	0~8kV 1KVA
電流出力	0~600A 3KVA
相互干渉(予磁化)電源	三相3線式 V結線 0~121V 三相同時調整 6A, 600VA×2、手動調整時 0° ~360° 30° ステップ
変成器用電子式負担装置 (VT用)	110V, 0.000~100.0VA(進み設定の場合 50VAまで) 遅れ0.20~1~0.80進み、50/60Hz 精度 ±4%。負担については、ハンド入力により任意な値も設定可能
変成器用電子式負担箱 (CT用)	5A, 0.000~100.0VA(進み設定の場合 50VAまで) 遅れ0.20~1~0.80進み、50/60Hz 精度 ±4%。負担については、ハンド入力により任意な値も設定可能